

## パラグアイ主要経済指標( 12月 )

### I 為替相場

(1)対ドル(Gs/US\$)

12月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,279Gsとなった。

(2)対ユーロ(Gs/EURO)

12月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,021Gsとなった。

### II 消費者物価指数

(1)消費者物価指数(総合)

12月の消費者物価指数(総合)は0.6%となり、年間累計値は2.8%となった。

(2)コア・インフレ

12月のコア・インフレ率は0.6%となり、年間累計値は2.8%となった。

### III 貿易

輸出総額(1月~12月)は、対前年比△15.3%となった。(大豆種子△28.5%、大豆油△17.2%、大豆粉△27.0%、穀物類35.0%増、牛肉△7.3%、自動車部品(ハーネス)2.8%増、電力△25.1%、その他0.7%増となった。)

### IV 外貨準備高

12月末の外貨準備高は、約7,996百万米ドルであった。

### V 対外累積債務

12月末の対外累積債務は、約7,148百万米ドルであった。

### VI 最低賃金、失業率

最低賃金:月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)(2019年7月~)

失業率:5.7%(2018年)

### VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2019年の経済成長率は0.2%(暫定値)、2018年の経済成長率は3.4%であった。

### VIII 12月のトピックス

- 1 伯パラグアイ自動車協定年内妥結に向けた約定書の署名
- 2 マキラ企業の表彰式の開催
- 3 中銀による経済報告書の発表
- 4 口蹄疫対策への新計画
- 5 フリーゾーン企業、16%又は32%の関税賦課を危惧

## I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 為替レート概要(月平均値, 売値)

#### (1) 対ドル(Gs/US\$)

12月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,279Gsとなった。

#### (2) 対ユーロ(Gs/EURO)

12月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,021Gsとなった。

#### (3) 対リアル(Gs/REAL)

12月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,510Gsとなった。

#### (4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

12月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は93Gsとなった。

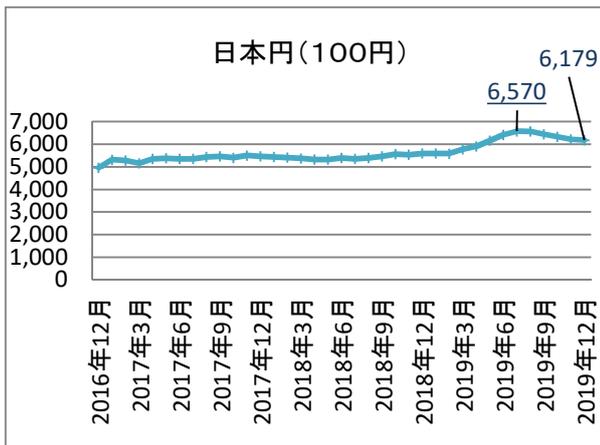
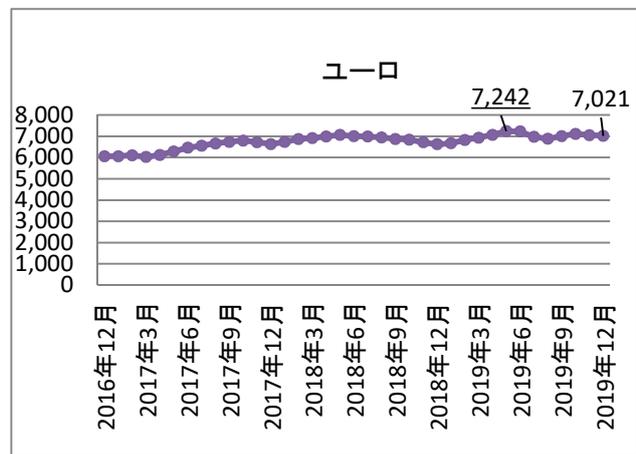
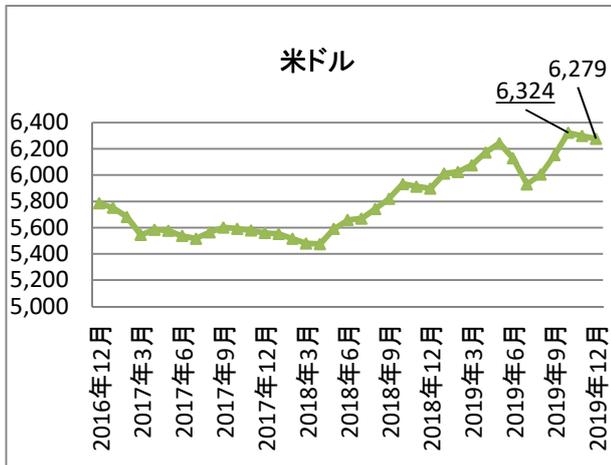
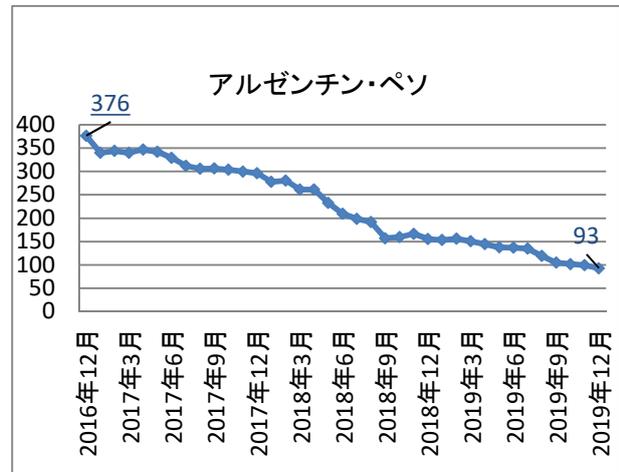
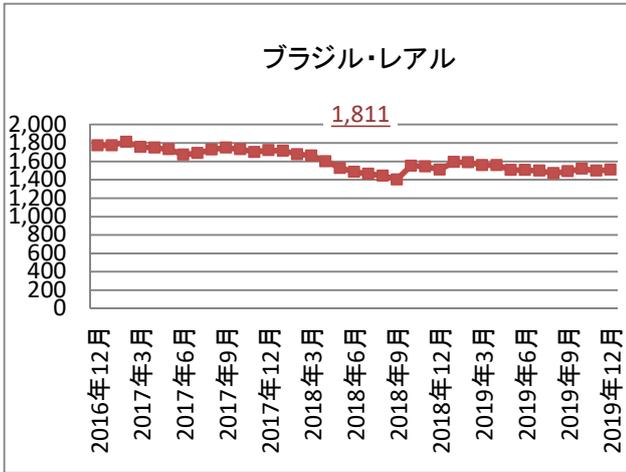
(2016年~2019年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2016年 12月	5,786	6,054	1,775	376	4,957
2017年 1月	5,751	6,061	1,774	340	5,317
2017年 2月	5,682	6,113	1,811	344	5,278
2017年 3月	5,546	6,027	1,756	340	5,153
2017年 4月	5,585	6,125	1,749	347	5,356
2017年 5月	5,578	6,290	1,730	342	5,380
2017年 6月	5,537	6,463	1,672	329	5,358
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536
2018年 12月	5,899	6,625	1,508	156	5,587
2019年 1月	6,012	6,671	1,592	154	5,597
2019年 2月	6,026	6,831	1,589	156	5,585
2019年 3月	6,077	6,931	1,557	151	5,780
2019年 4月	6,174	7,073	1,560	144	5,900
2019年 5月	6,243	7,242	1,506	137	6,157
2019年 6月	6,128	7,227	1,504	137	6,414
2019年 7月	5,930	6,977	1,498	135	6,570
2019年 8月	6,006	6,880	1,472	119	6,568
2019年 9月	6,154	7,008	1,492	105	6,443
2019年 10月	6,324	7,115	1,520	102	6,333
2019年 11月	6,299	7,056	1,500	99	6,213
2019年 12月	6,279	7,021	1,510	93	6,179



# 各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)(過去3年間)

(下線部は最安値)



## II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 消費者物価指数概要

#### (1) 消費者物価指数(総合)

12月の消費者物価数(総合)は0.6%となり、年間累計値は2.8%となった。

#### (2) コア・インフレ

12月のコア・インフレ率は0.6%となり、年間累計値は2.8%となった。

### 2 消費者物価指数一覧表 (2016年～2019年)

年/月	消費者物価指数(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2016年 1月	2.6	2.6	0.4	0.4
2016年 2月	0.5	3.1	-0.1	0.2
2016年 3月	-0.5	2.6	0.2	0.4
2016年 4月	-0.3	2.2	0.1	0.6
2016年 5月	0.5	2.7	0.1	0.7
2016年 6月	0.3	3.0	0.3	1.0
2016年 7月	-1.0	2.0	0.3	1.3
2016年 8月	0.2	2.2	1.0	2.3
2016年 9月	0.2	2.5	0.3	2.6
2016年 10月	-0.2	2.2	0.2	2.9
2016年 11月	1.0	3.3	0.3	3.2
2016年 12月	0.6	3.9	0.4	3.6
2017年 1月	0.6	0.6	0.1	0.1
2017年 2月	0.9	1.5	0.4	0.6
2017年 3月	0.0	1.5	0.3	0.8
2017年 4月	0.5	2.0	0.7	1.5
2017年 5月	0.3	2.2	0.5	2.1
2017年 6月	-0.2	2.0	-0.1	1.9
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7
2018年 12月	-0.3	3.2	-0.1	3.6
2019年 1月	0.0	0.0	0.1	0.1
2019年 2月	0.6	0.6	0.3	0.4
2019年 3月	0.1	0.7	0.2	0.6
2019年 4月	0.3	1.0	0.2	0.8
2019年 5月	0.8	1.7	0.8	1.5
2019年 6月	-0.2	1.6	0.0	1.5
2019年 7月	-0.1	1.5	0.1	1.6
2019年 8月	-0.1	1.4	0.0	1.6
2019年 9月	0.3	1.6	0.3	1.9
2019年 10月	0.4	2.0	0.1	2.0
2019年 11月	0.2	2.2	0.2	2.2
2019年 12月	0.6	2.8	0.6	2.8

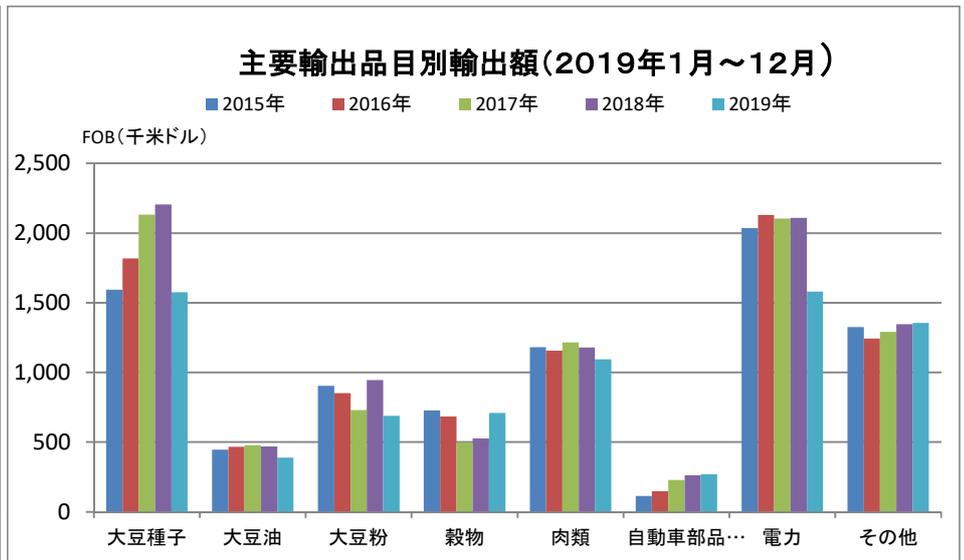
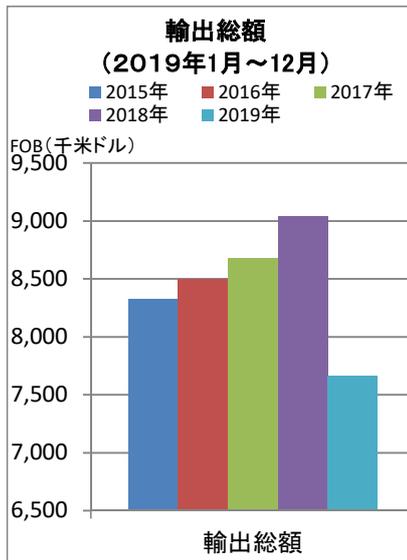


### Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

#### 1 主要輸出品目別輸出額(1月~12月)

単位(千米ドル)

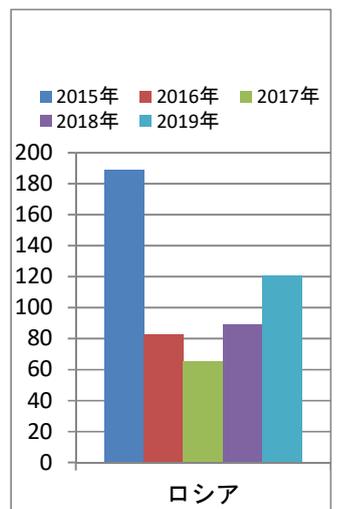
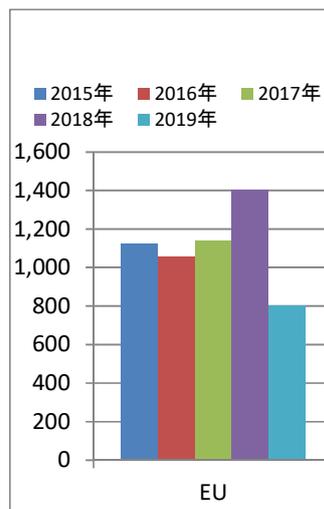
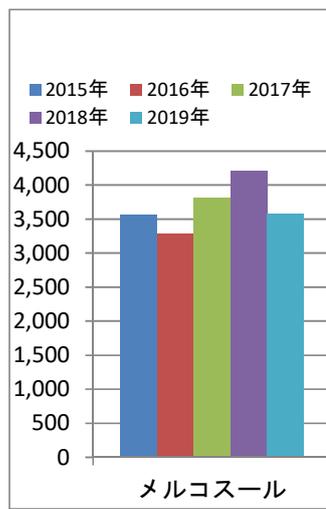
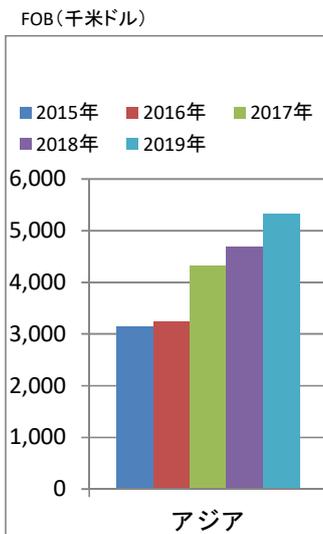
年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2015年 1月~12月	1,594,198	445,191	904,719	727,487	1,180,683	114,305	2,035,599	1,325,365	8,327,546
2016年 1月~12月	1,819,082	466,160	852,469	683,767	1,156,056	149,069	2,130,505	1,244,089	8,501,196
2017年 1月~12月	2,132,417	477,130	730,287	499,181	1,215,033	229,344	2,104,510	1,291,931	8,679,833
2018年 1月~12月	2,205,039	469,238	944,332	526,307	1,179,564	262,398	2,108,642	1,346,951	9,042,469
2019年 1月~12月	1,576,120	388,712	689,278	710,472	1,093,261	269,736	1,579,602	1,355,786	7,662,967
前年比度(2018/2019)	-28.5%	-17.2%	-27.0%	35.0%	-7.3%	2.8%	-25.1%	0.7%	-15.3%



#### 2 輸入総額(1月~12月)

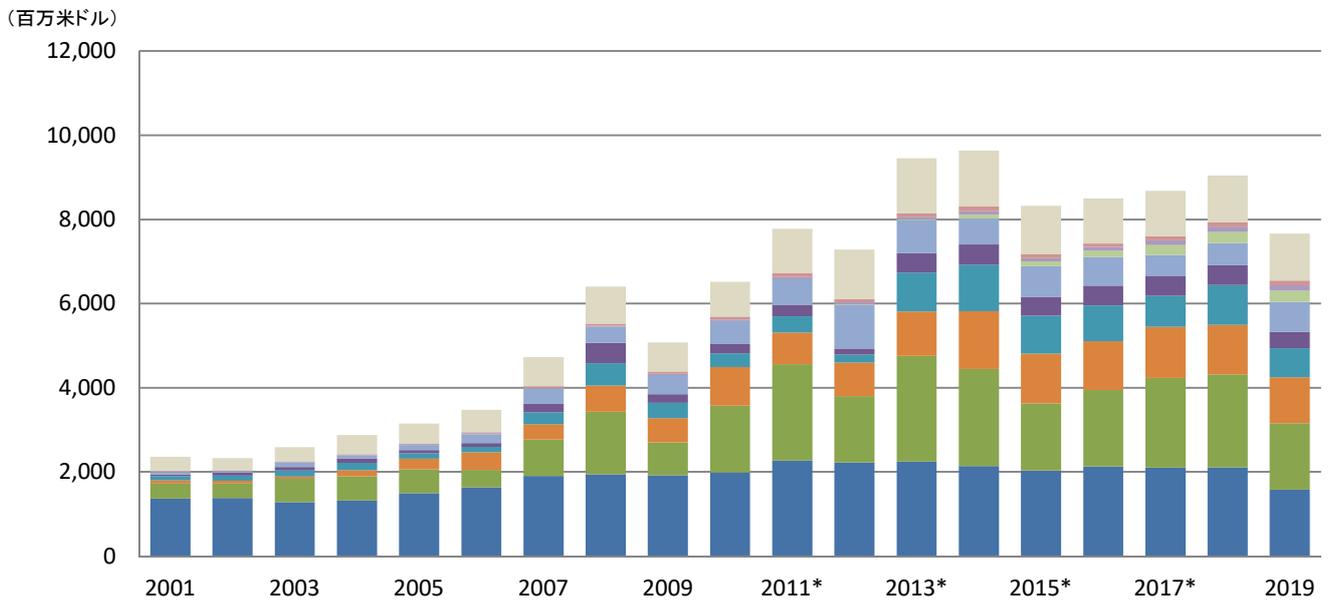
単位(千米ドル)

年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2015年 1月~12月	3,561,665	1,121,450	3,149,256	189,204	1,507,731	9,529,305
2016年 1月~12月	3,289,808	1,055,108	3,242,810	82,849	1,371,878	9,042,452
2017年 1月~12月	3,825,989	1,141,504	4,325,491	65,058	1,669,336	11,027,379
2018年 1月~12月	4,216,409	1,405,032	4,692,010	89,015	2,032,580	12,435,046
2019年 1月~12月	3,588,274	805,144	5,325,606	120,889	1,915,237	11,755,149
前年比度(2018/2019)	-14.9%	-42.7%	13.5%	35.8%	-5.8%	-5.5%



## 主要輸出品目別

■ 電力 ■ 大豆種子 ■ 肉類 ■ 大豆粉 ■ 大豆油 ■ 穀物 ■ 自動車部品（ハーネス等） ■ 布製品 ■ プラスチック ■ その他

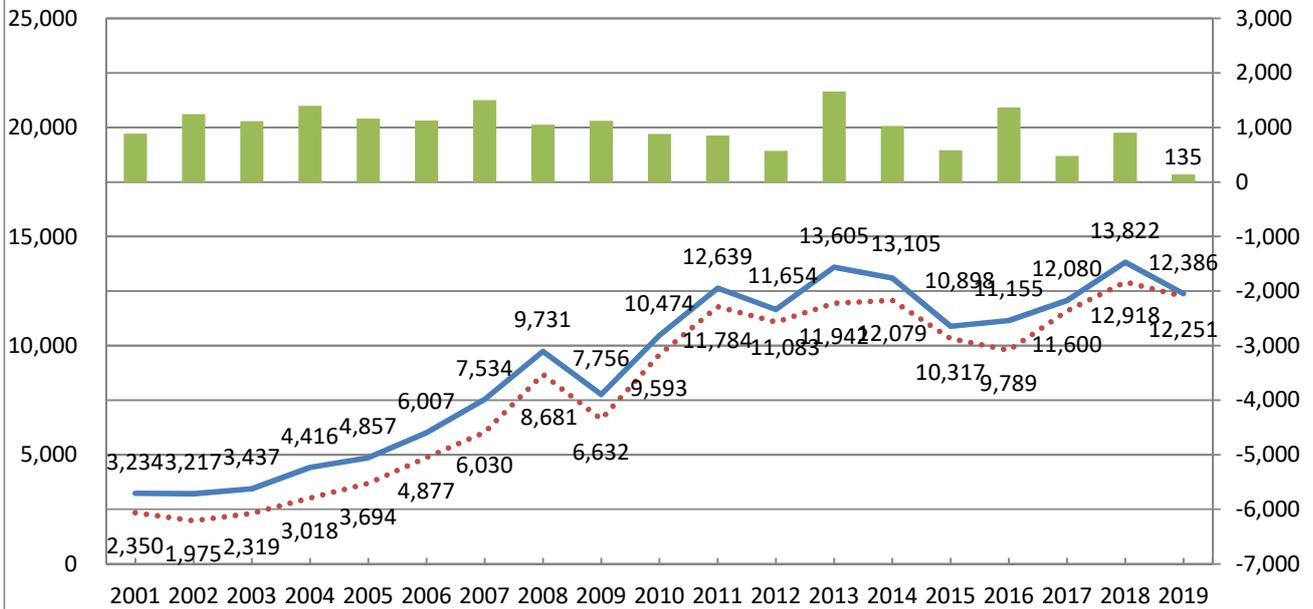


## 貿易(輸出入総額・貿易収支)

輸出入  
(百万米ドル)

■ 貿易収支 ■ 輸出 ●●● 輸入

貿易収支  
(百万米ドル)



#### IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

##### 1 外貨準備高概要

12月末の外貨準備高は、約7,996百万米ドルであった。

##### 2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

(2015年~2019年)

(百万米ドル)

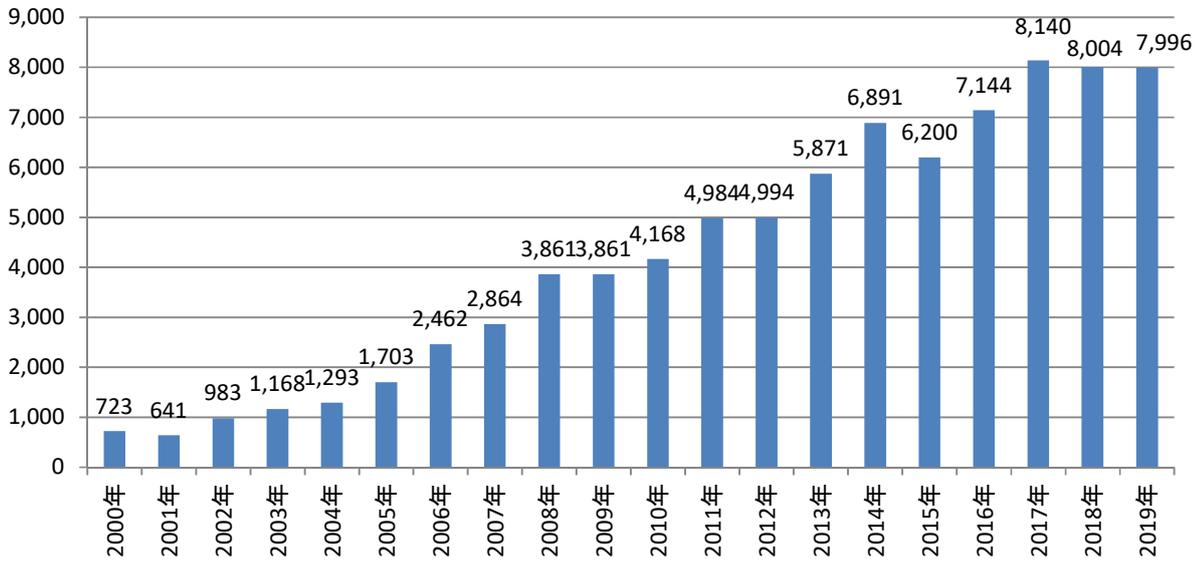
年	年末値
2000年 12月	723
2001年 12月	641
2002年 12月	983
2003年 12月	1,168
2004年 12月	1,293
2005年 12月	1,703
2006年 12月	2,462
2007年 12月	2,864
2008年 12月	3,861
2009年 12月	3,861
2010年 12月	4,168
2011年 12月	4,984
2012年 12月	4,994
2013年 12月	5,871
2014年 12月	6,891
2015年 12月	6,200
2016年 12月	7,144
2017年 12月	8,140
2018年 12月	8,004
2019年 12月	7,996

(百万米ドル)

年	月末値
2015年 1月	6,806
2015年 2月	6,721
2015年 3月	6,672
2015年 4月	7,066
2015年 5月	7,077
2015年 6月	7,100
2015年 7月	6,902
2015年 8月	6,771
2015年 9月	6,508
2015年 10月	6,336
2015年 11月	6,247
2015年 12月	6,200
2016年 1月	6,001
2016年 2月	5,858
2016年 3月	6,633
2016年 4月	6,829
2016年 5月	6,867
2016年 6月	6,882
2016年 7月	6,851
2016年 8月	6,902
2016年 9月	7,000
2016年 10月	6,924
2016年 11月	6,896
2016年 12月	7,144
2017年 1月	7,083
2017年 2月	7,173
2017年 3月	7,803
2017年 4月	7,811
2017年 5月	7,909
2017年 6月	8,007
2017年 7月	8,016
2017年 8月	8,067
2017年 9月	8,100
2017年 10月	7,971
2017年 11月	8,020
2017年 12月	8,140
2018年 1月	8,156
2018年 2月	8,183
2018年 3月	8,771
2018年 4月	8,841
2018年 5月	8,626
2018年 6月	8,440
2018年 7月	8,450
2018年 8月	8,177
2018年 9月	7,959
2018年 10月	7,815
2018年 11月	7,816
2018年 12月	8,004
2019年 1月	7,900
2019年 2月	8,444
2019年 3月	8,324
2019年 4月	8,201
2019年 5月	7,946
2019年 6月	7,946
2019年 7月	7,971
2019年 8月	7,949
2019年 9月	7,918
2019年 10月	7,960
2019年 11月	7,851
2019年 12月	7,996

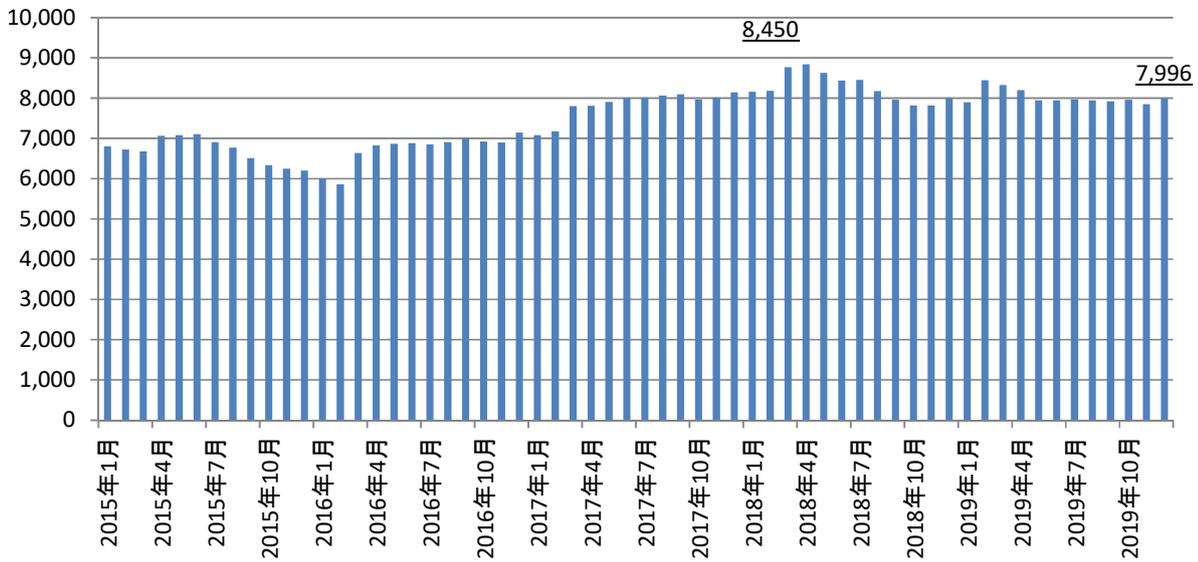
## 外貨準備高：年末値

(百万米ドル)



## 外貨準備高：月末値(2015年～2019年)

(百万米ドル)



## V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 対外累積債務概要

12月末の対外累積債務は、約7,148百万米ドルであった。

### 2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

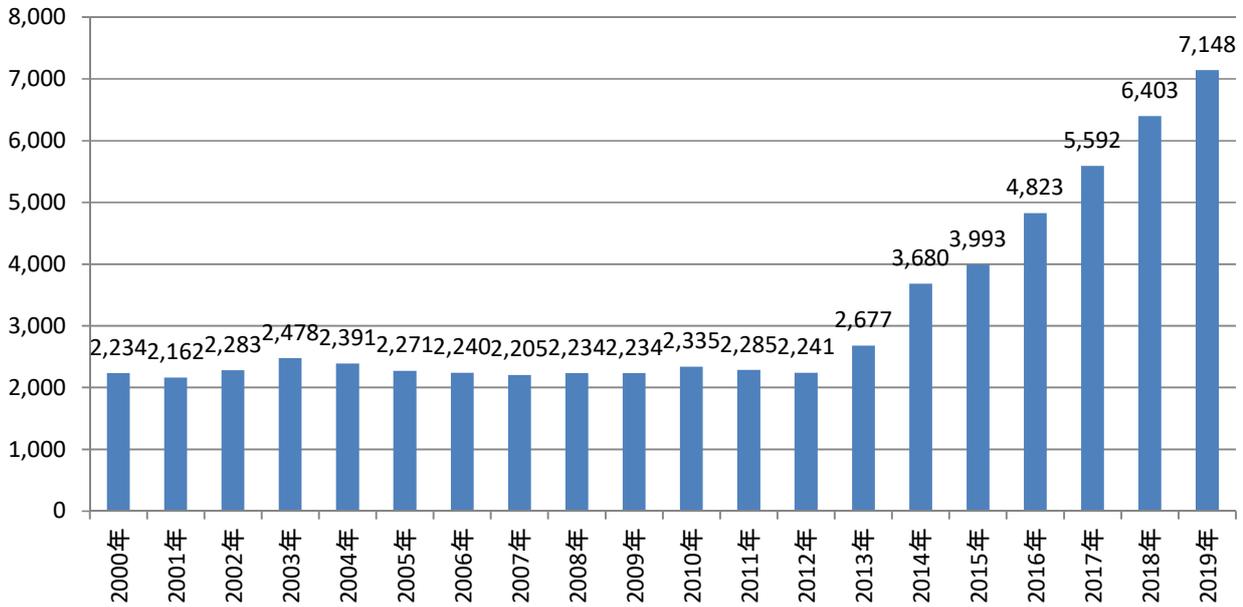
年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272
2018年 12月	6,402,602
2019年 12月	7,148,063

### (2014年~2019年) (千米ドル)

年	月末値
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,819
2018年 6月	6,179,284
2018年 7月	6,212,463
2018年 8月	6,215,376
2018年 9月	6,240,995
2018年 10月	6,260,671
2018年 11月	6,400,514
2018年 12月	6,402,602
2019年 1月	6,423,685
2019年 2月	6,425,634
2019年 3月	6,456,033
2019年 4月	6,946,099
2019年 5月	6,930,696
2019年 6月	6,902,860
2019年 7月	6,883,165
2019年 8月	6,935,238
2019年 9月	6,956,671
2019年 10月	7,079,312
2019年 11月	7,098,187
2019年 12月	7,148,063

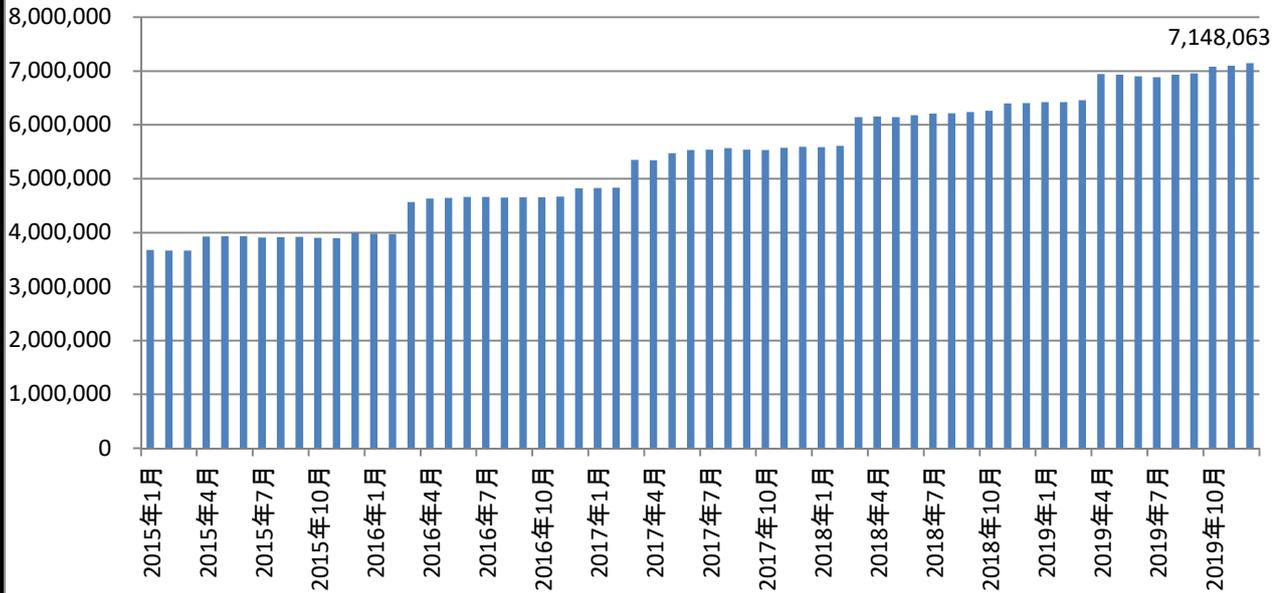
## 対外累積債務：年末値

(百万米ドル)



## 対外累積債務：月末値(2015年～2019年)

(千米ドル)



## VI 最低賃金・失業率

### 1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2019年6月改定(大統領令2046号(2019年))により、2019年7月1日からの最低賃金は、前年から3.8%引き上げられ、月給2,192,839グアラニ (日給84,343グアラニ)となった。

#### (1)最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	12%
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	12%
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	10%
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	5%
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~ 2019/6/30	2,112,562	3.5%
2019/7/1 ~	2,192,839	3.8%

### 2 失業率

#### 失業率(年末値)推移:全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3
2018年	5.7

出典: DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES

#### 失業率(四半期)推移:アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2014年第1四半期	9.1
2014年第2四半期	7.7
2014年第3四半期	7.7
2014年第4四半期	6.5
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	

出典: DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO  
(本統計は2017年第3四半期以降、統計局のホームページに更新されていない。更新され次第、当表に反映する。)

## VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2019年の経済成長率は0.2%(暫定値), 2018年の経済成長率は3.4%であった。

### 1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:百万米ドル

年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,125
2018	40,853	46,638
2019*	38,649	46,742

\*暫定値

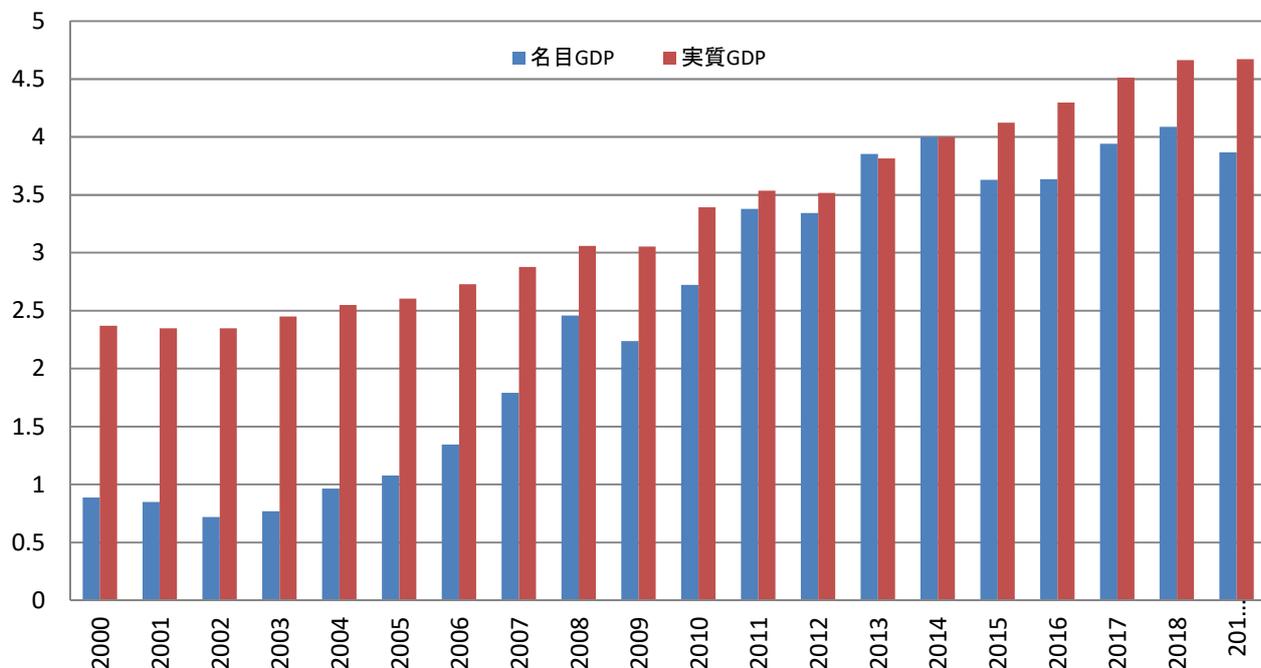
単位:%

年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0
2018	3.4
2019*	0.2

\*暫定値

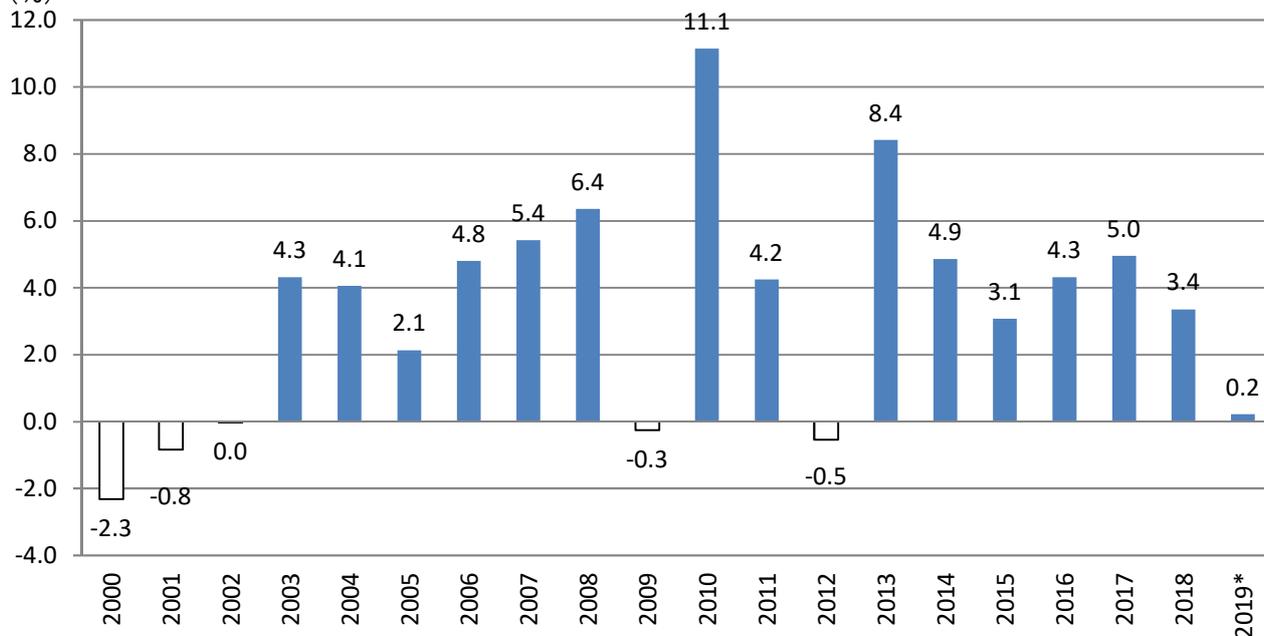
## 名目GDPと実質GDPの推移

(百億米ドル)



## 経済成長率の推移

(%)



## VIII 12月 の経済トピックス

### 1 伯パラグアイ自動車協定年内妥結に向けた約定書の署名

5日、ブラジルを訪問中のクラメル商工大臣は、ゲデス伯経済大臣とともに、ブラジル・パラグアイ自動車協定を2019年内に妥結させる政策約定書に署名した。27日、クラメル商工大臣及びオルメド経済担当外務副大臣は記者会見を開き、2020年1月に署名が延期される旨を発表した。

### 2 マキラ企業の表彰式の開催

9日、クラメル商工大臣及びオルエ税制担当副大臣の出席のもと、マキラ企業に対する表彰式が行われ、2019年に自動車部品業界で最も輸出を牽引した企業としてフジクラ・パラグアイ社が選ばれた。繊維産業部門では、Noahi社、プラスチック部門ではPreformax Paraguay社が選ばれ、最も投資した企業としてはLunellu Industria Textil Paraguay社が表彰された。そのほか、スミデンソウ・パラグアイ社が最大の労働力として表彰され、韓国のハーネス製造業THNパラグアイ社が税制への貢献に関して表彰された。

### 3 中銀による経済報告書の発表

10日、カンテロ・パラグアイ中央銀行(BCP)総裁は、ロベス財務大臣他とともにBCPIにおいて、報告書「2019年の評価、2020年の展望」の発表イベントに出席した。

ロベス財務大臣は、2019年は、天候不良で農産品が不作となったこと、またその関連産業に影響がでたことにより、経済成長率が0.5%に止まった2012年以来、近年のなかでも大変厳しい年になった旨述べた。

カンテロ総裁は、2020年はコモディティや原材料の価格下落は引き続き厳しい状況となる、近隣諸国に関しては、ブラジルはポジティブな予測が出ているが、アルゼンチンの景気低迷の影響はまだ明らかではないと述べた。一方で、牧畜業及び生産業において活力が取り戻され、商業及びサービス業の拡大も見込まれており、経済成長率は4.1%と予測されている旨述べた。

### 4 口蹄疫対策への新計画

10日、国立家畜品質・衛生事業団(SENACSA)は口蹄疫根絶に向けた新計画を各地方の保健当局に対して提示した。同計画では、既に年に3回のワクチン接種から2回へ段階的に減少しているスケジュールを元に、今後の目標として、初段階で年に1.75回に下げ、次年に1.25回に引き下げ、最終的に年に1回とすることが挙げられている。マルティン・カンペルチオリSENACSA総裁は、最終目標は口蹄疫根絶の半球規模計画(PHEFA)の指針に基づいて、期限を設定することなくワクチン接種を停止し、ワクチン接種なし口蹄疫清浄国のステータスを取得することである旨述べた。

### 5 フリーゾーン企業、16%又は32%の関税賦課を危惧

23日、フリーゾーン国家委員会は、商工省において会合を行い、繊維製品、金属加工品、プラスチック加工品をブラジルに輸出する際の課税回避の対処方針の分析を行った。

6月に大統領令第1933号を通じて決定されたフリーゾーンで生産された物品に対する原産地証明書の発行禁止を定めたメルコスール協定が12月から施行された。原産地証明書がないと無関税で輸出できないため、フォス・ド・イグアスの連邦国税庁は同証明書がないと(無関税での)輸入の許可を出していない。

トレス委員は、会合において16%又は32%の関税支払いを避けるべく提案を行った。同委員は、例えば、現在20%の利益率であるところに16%の関税を課されれば、利益が4%にとどまり、経営を続けることが困難となる、その結果、フリーゾーン企業40社が撤退し3,500名の雇用が失われかねない旨述べた。